

岐阜新聞真学塾

出題 螢雪ゼミナール 扶桑校・吉田亮

問題【理科】

図1は、ボーリング調査が行われたA、B、Cの3地点と、その標高を示す地図であり、図2は、各地点の柱状図である。なお、この地域では凝灰岩の層は一つしかなく、地層には上下の逆転や断層はみられず、各層は平行に重なり、ある一定の方向に傾いている。

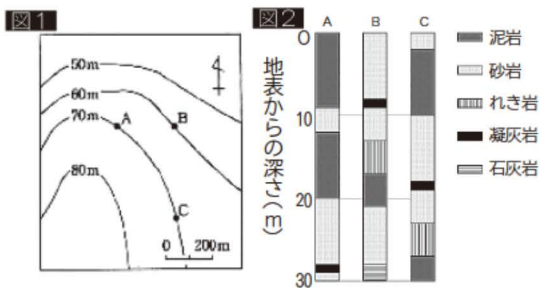


図1と図2からわかることとしてもっとも適当なものを、次のアからクまでの中から選びなさい。

- ア：凝灰岩の層をかき層として考えると、この地域の地層は東に低くなるように傾いている。
- イ：凝灰岩の層をかき層として考えると、この地域の地層は西に低くなるように傾いている。
- ウ：凝灰岩の層をかき層として考えると、この地域の地層は南に低くなるように傾いている。
- エ：凝灰岩の層をかき層として考えると、この地域の地層は北に低くなるように傾いている。
- オ：砂岩の層をかき層として考えると、この地域の地層は東に低くなるように傾いている。
- カ：砂岩の層をかき層として考えると、この地域の地層は西に低くなるように傾いている。
- キ：砂岩の層をかき層として考えると、この地域の地層は北に低くなるように傾いている。
- ク：砂岩の層をかき層として考えると、この地域の地層は南に低くなるように傾いている。

豆知識 雑学コラム

並べ替えて書いてみよう

みなさんこんにちは！ 螢雪ゼミナール 吉田です。入試直前で何をしたらいいかわからない！ そんな人はいませんか？ 入試直前は新しいことをせず、今までの解いてきた問題で「間違えた問題」をもう一度解いてみるのがいいです。今回は、中1「地層」からよく間違える問題の解説をしますね。

どっちに傾いているか上の図2からは全くわかりませんね。AとBを比べると左（西）に傾いているようにみえるし、BとCを比べると右（この場合は南）にも傾いているようにみえます。選択肢がない!!

ここでポイント。**柱状図は高さをお互いに並べ替えてみる!**

もし入試でこの問題が出てきたら、問題用紙の空白の場所に、右図のように高さで並べ替えた柱状図を書いてみてください!

実際の標高からボーリング調査した図

にすると、かき層となる凝灰岩がA-B間で左（この場合は西）に傾いていることがわかりますね！ B-C間を見てもきれいに横に並んでいますので南北には傾いていないことがわかります。

解けないよと言っている子に限って「書いてみる」という事をしていない事が多いので、ぜひやってみよう!

入試まであと少しですが、体調に気を付けがんばりましょう!

